情報公開文書

2007年6月から2011年1月の間に、京都大学医学部附属病院放射線部において、膵臓perfusion CT が施行された患者さんへ

１）研究名

コンピュータシミレーションを用いた膵臓perfusion imaging撮影パラメータの最適化

２）研究の目的・意義

（目的）コンピュータシミレーションを用いて膵perfusion imaging用画像のパラメータ最適化について検討することにあります。

（意義）各種の解析アルゴリズムで最低限必要となる元CT画像の画質を明らかにすることができます。また解析に必要な画質が明らかになることにより、CTにおいての放射線被ばくの最適化が図れます。現在の医療において、CT検査は必須のものであるが、より安全にperfusion imagingが施行できれば、形態情報のみならず機能情報を提供でき、診断・治療・効果判定の精度向上が見込めます。

３）研究の方法

以下の4つの研究で収集された情報を使用します。

・重症急性膵炎の予後予測における Perfusion CT および MRI の比較（承認番号：C146）

・Perfusion CT における膵腫瘍の血流評価（承認番号：C270）

・急性膵炎重症度評価における perfusion CT の有用性に関する多施設研究（承認番号：C289）

・Perfusion CT を用いた重症急性膵炎予後予測方法の確立、多施設前向きコホート研究（承認番号：C309）

画像データ等の診療情報については個人が特定できない状態で取り出し、厳重に保管した上で解析を行います。

４）研究実施期間

2015年8月4日から2028年3月31日

５）研究に関するお知らせ

本研究は、京都大学大学院医学研究科･医学部及び医学部附属病院 医の倫理委員会の審査を受け、承認された後、研究機関の長の許可を受けた上で実施されます。

個人情報保護、および研究の実施に支障のない範囲で計画書を閲覧できます。資料の入手・閲覧を希望される場合には、以下の「研究に関する問い合わせ先」まで、郵送・FAX・E-mail のいずれかの方法でご連絡をお願いします。
研究対象とならないことを希望される際にも、同様に「研究に関する問い合わせ先」までご連絡をお願いします。なお、拒否された場合は検査結果が研究に用いられることはなく、拒否されたことにより不利益を被ることはありません。ご連絡の際、ご氏名、京都大学医学部附属病院での診察券番号、本研究名称をお伝え下さい。

6）研究成果の公表

本研究の結果は、今後専門の学会や学術雑誌に発表される可能性がありますが、患者さんのプライバシーは尊重され、個人が同定できるような形での発表や、個人情報（氏名など）が外部に公表されることは一切ありません。（個人情報管理責任者：杉本直三）

7）研究資金・利益相反

この研究は、運営費交付金により実施します。特定の企業からの資金提供は受けていません。利益相反については、京都大学利益相反ポリシー、京都大学利益相反マネジメント規程に従い、京都大学臨床研究利益相反審査委員会において適切に審査しています。

8）研究機関および責任者

杉本直三
京都大学医学研究科人間健康科学系専攻検 総合医療科学コース・先端医療画像解析学分野　(tel) 075-751-4993

9）研究に関する問い合わせ先

京都大学医学部附属病院放射線部　　小泉幸司　(tel) 075-751-3523
京都大学医学部附属病院　臨床研究相談窓口（Tel）075-751-4748
（E-mail）ctsodan@kuhp.kyoto-u.ac.jp

改訂履歴

V3.0　2023/2/27 改訂
V4.0　2025/3/10 改訂